

教員の資質向上方策の見直し及び教員免許更新制の効果検証に係る調査 集計結果【速報】

1. 目的

教員の資質向上方策の抜本的な見直しに着手するにあたって、学校関係者、大学関係者など、広く意見の集約及び情報収集を行う調査を実施し、今後の在り方を検討する上での基礎資料とすることを目的とする。

2. 委託先

株式会社三菱総合研究所

3. 調査期間

平成22年 4月～8月

4. 調査方法

(1) 質問票による調査

調査対象	配布数	回収数	回収率
(1) 教員	20,252	14,230	70.3%
(うち 免許状更新講習 受講者)		4,009	—
(免許状更新講習 非受講者)		8,901	—
(2) 学校長	10,126	6,497	64.2%
(3) 保護者	10,126	6,286	62.1%
(4) 教育委員会	1,840	1,151	62.6%
(5) 教職課程を有する大学	864	662	76.6%
(6) 学生	3,003	2,385	79.4%

※ 回収数及び回収率は、8月31日現在の数値

※ 教員の回収数について、免許状更新講習受講者/非受講者の合計が教員全体の回収数と一致しないのは、免許状更新講習受講の有無が分からない回答者がいるため

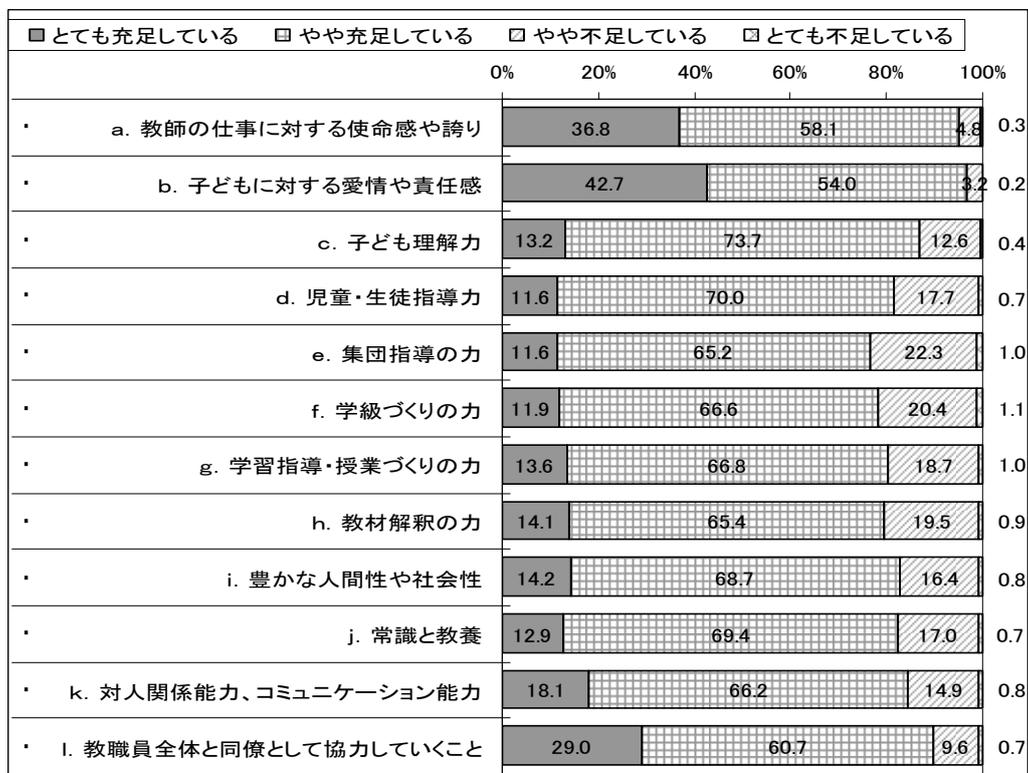
※ 回収率は、いずれの調査対象についても配布数を基準として算出している（免許状更新講習受講者/非受講者については、配布数が推計値であること及び回収票のなかに免許状更新講習受講有無の不明票があることを勘案し、回収率は算出していない）

(2) 学生、若手教員、高校生、保護者に対するグループインタビュー

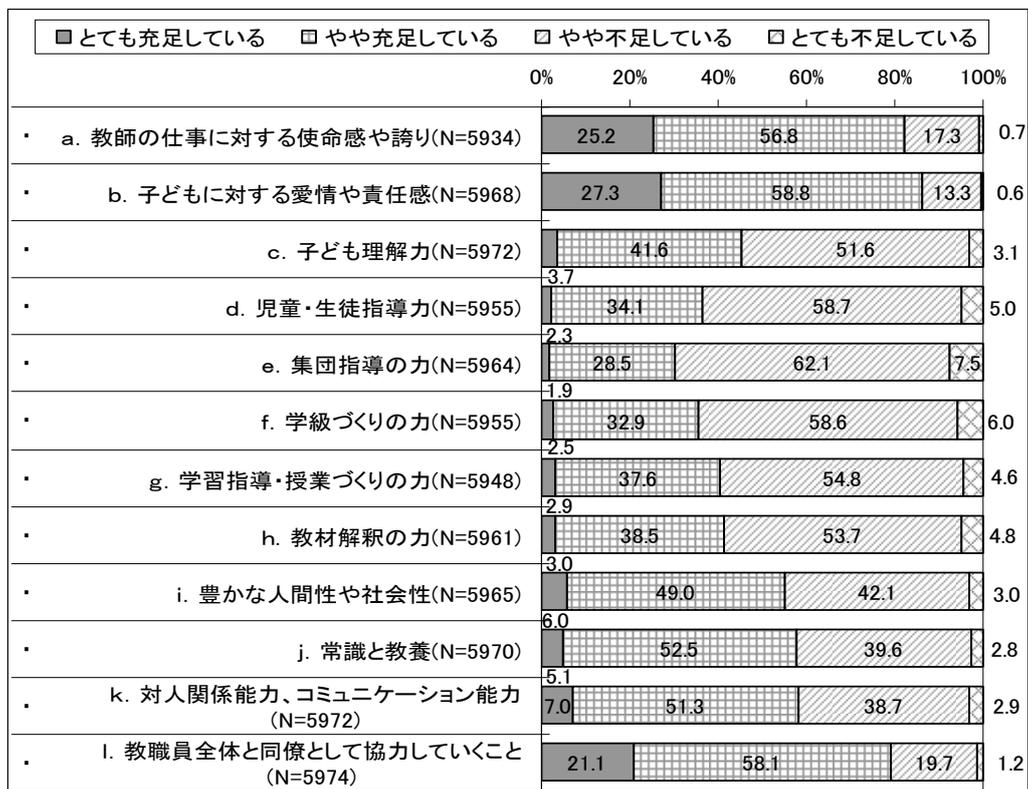
1. 教員に求められる資質能力について

(1) 必要とされる教員の資質能力の充足度

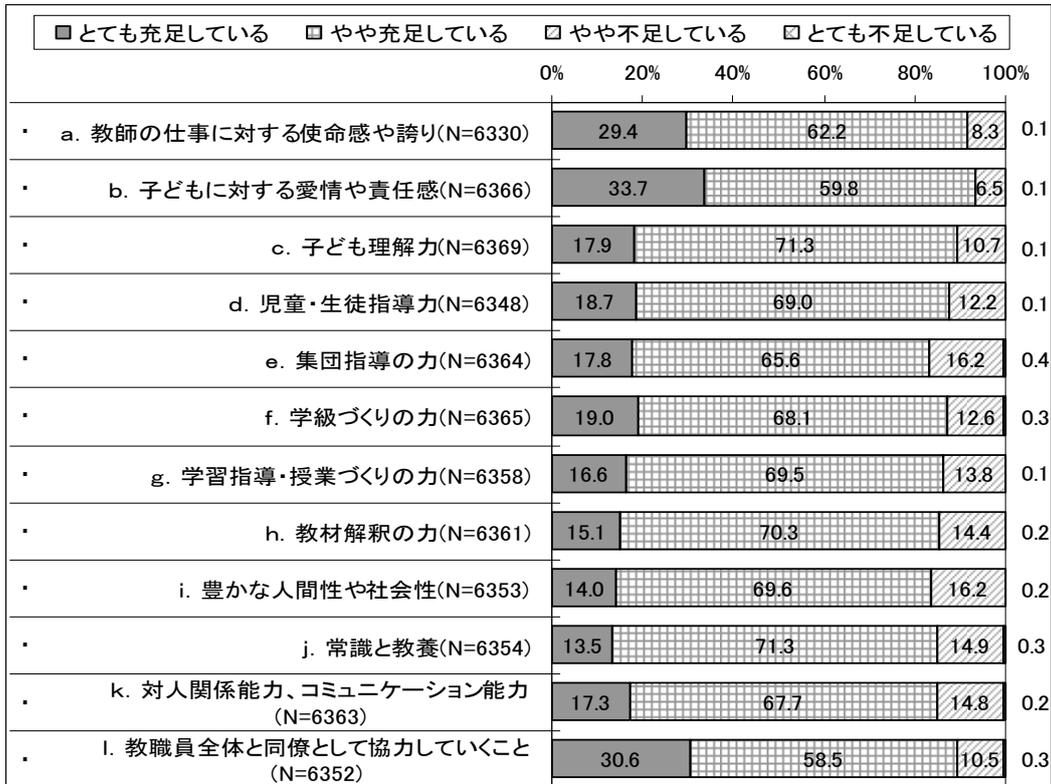
<教員>



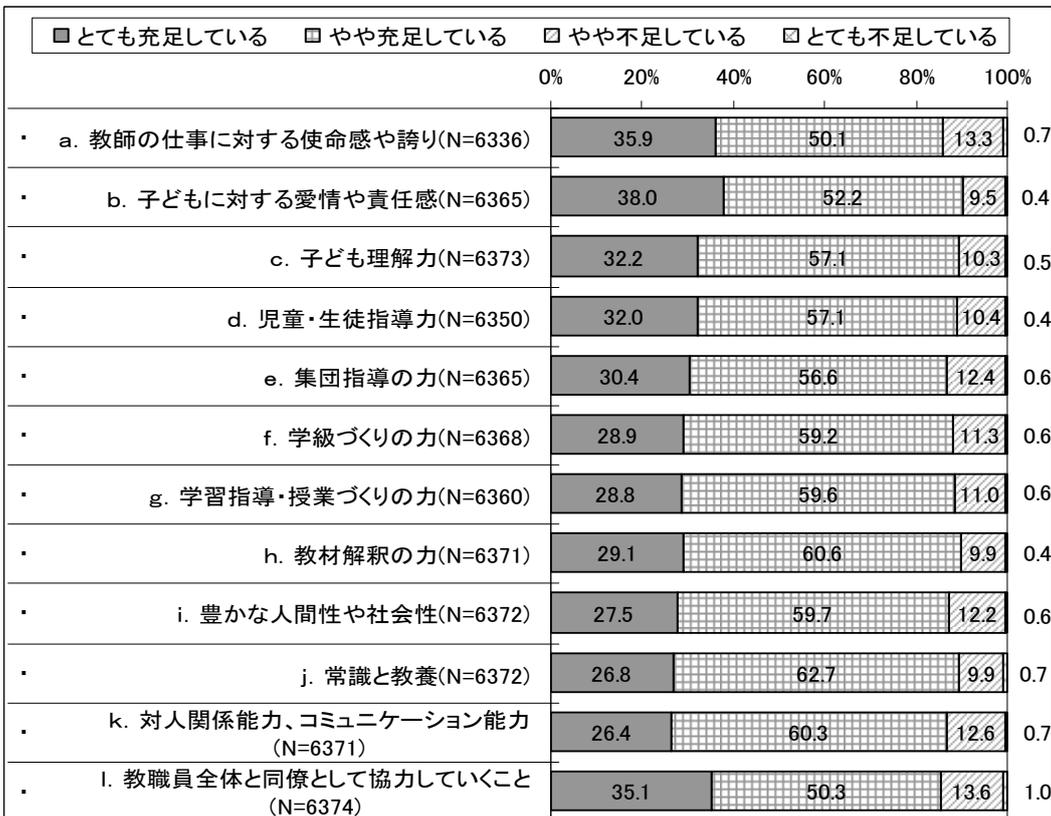
<学校長（初任者教員の段階について）>



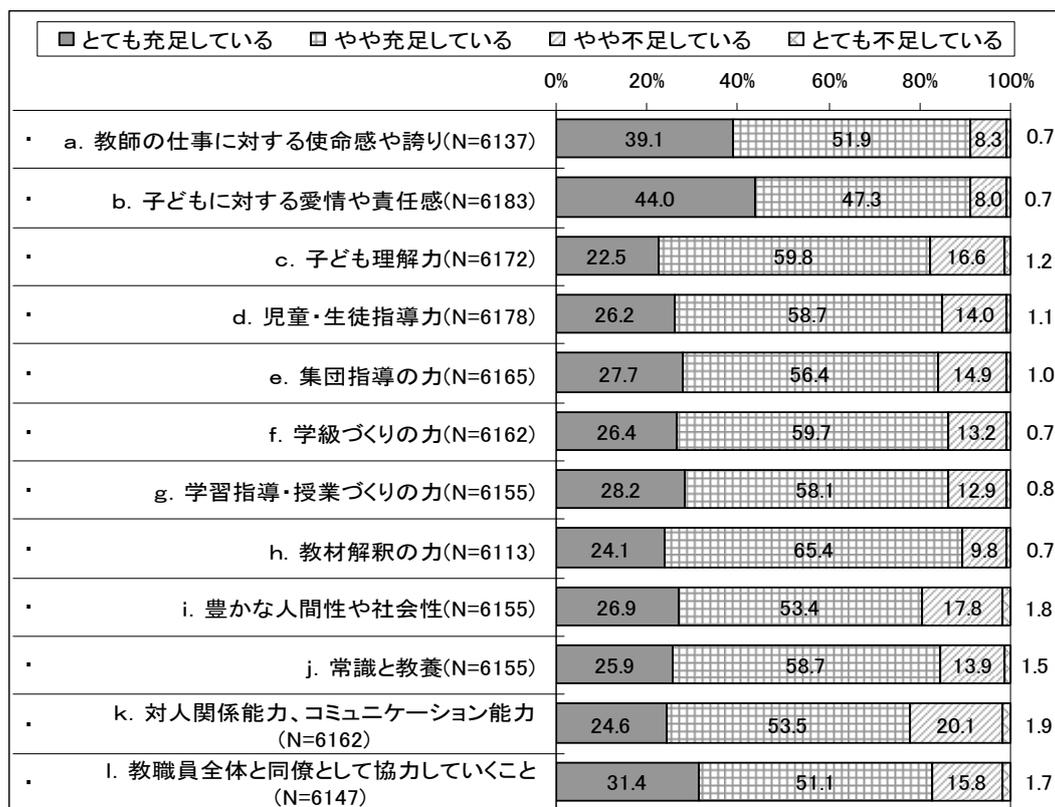
< 学校長（中堅教員の段階について） >



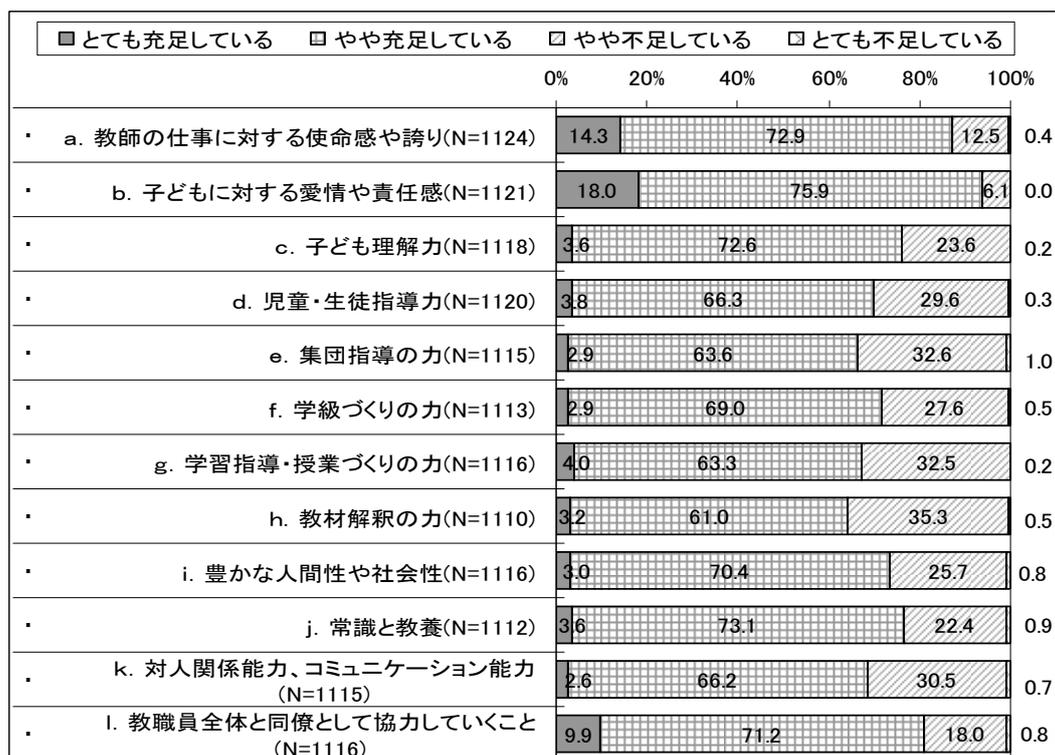
< 学校長（ベテラン教員の段階について） >



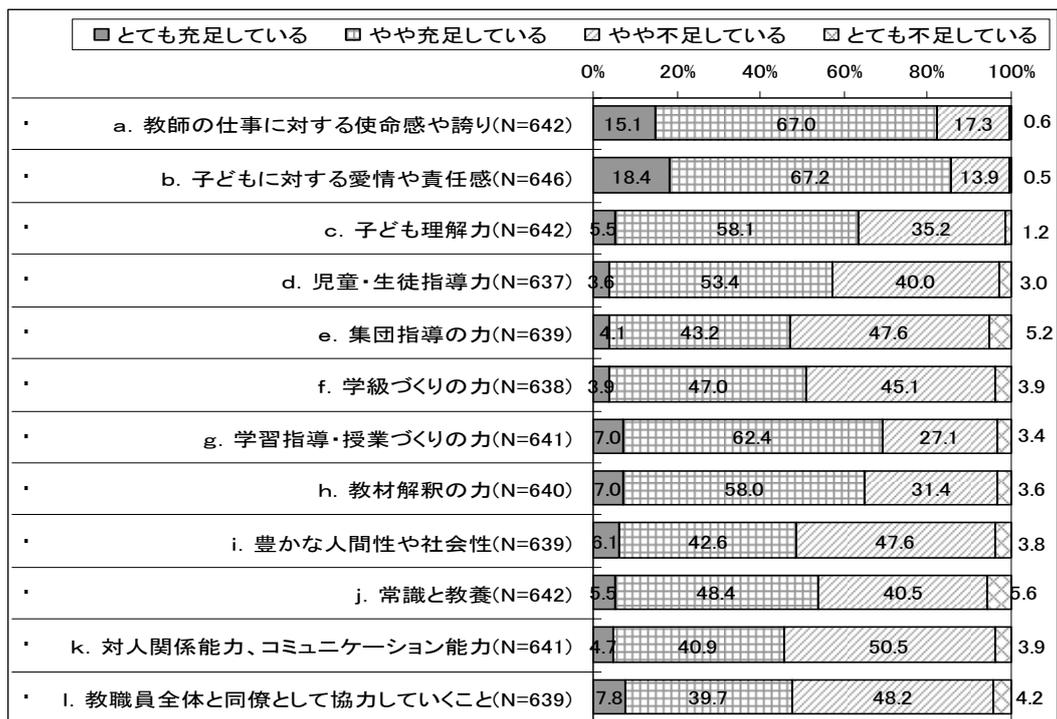
<保護者>



<教育委員会>

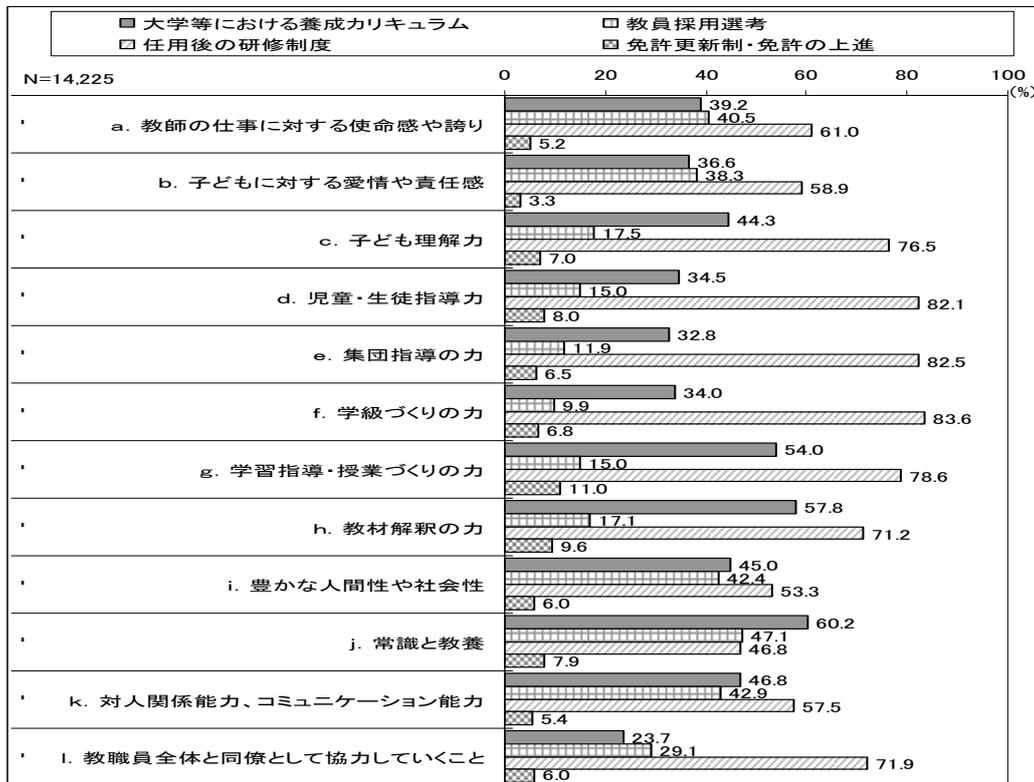


<教職課程を有する大学>

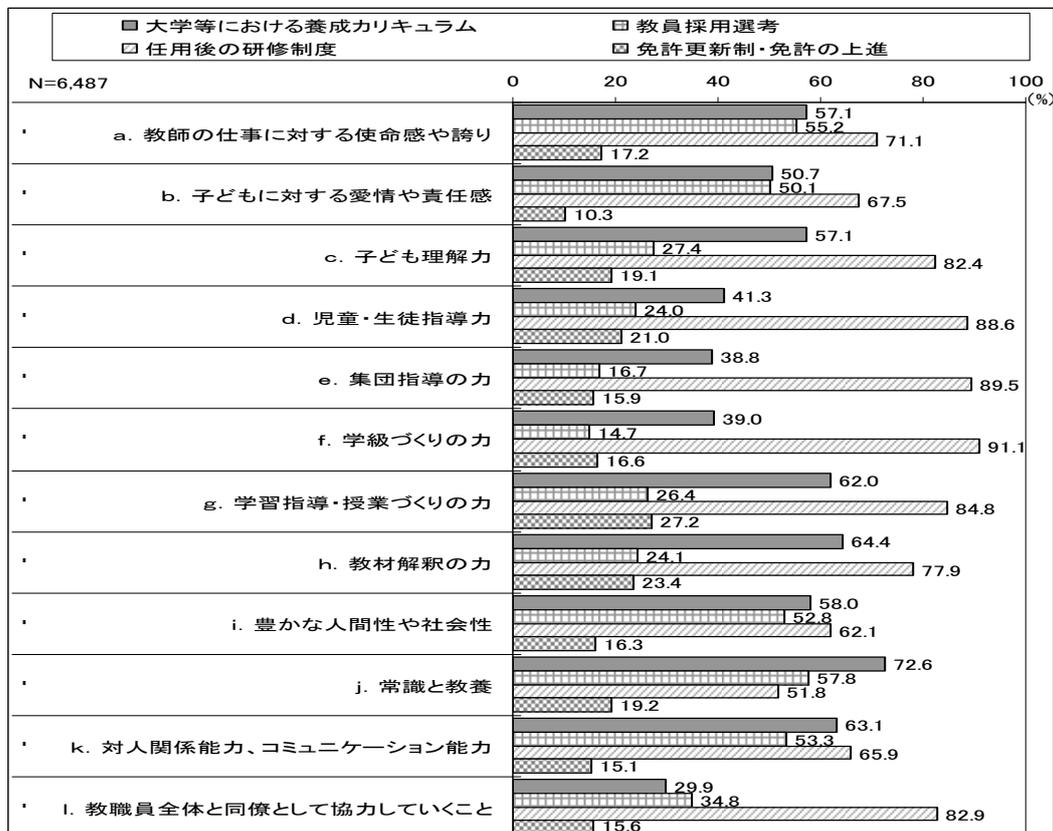


(2) 必要とされる教員の資質能力を確保するための制度

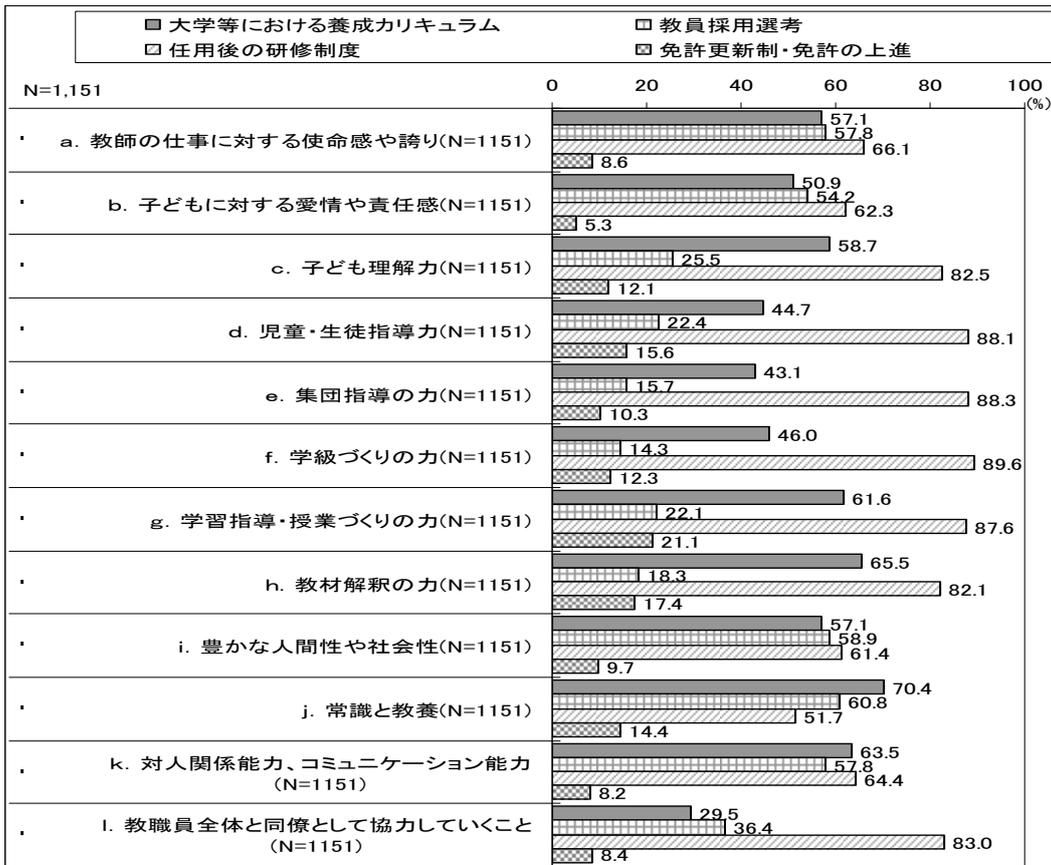
<教員>



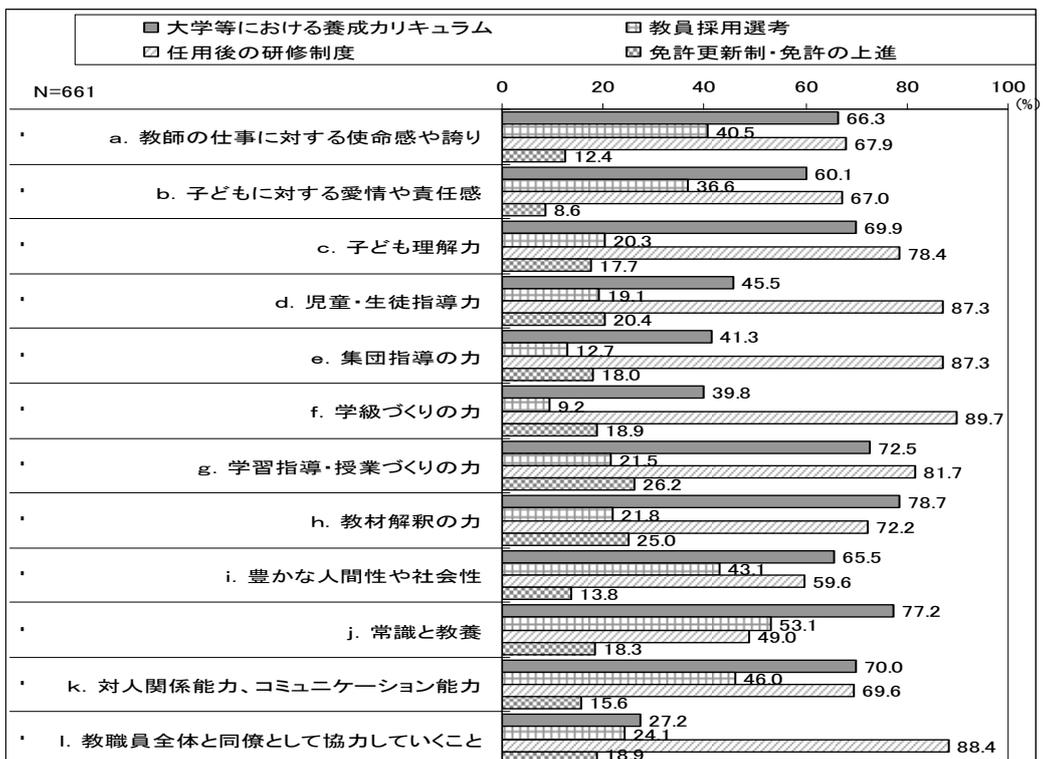
<学校長>



<教育委員会>



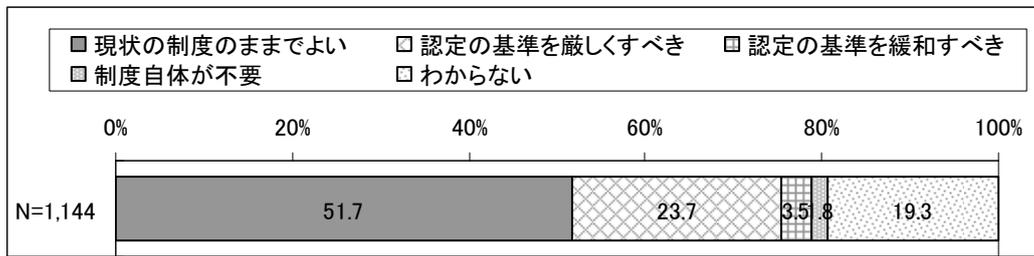
<教職課程を有する大学>



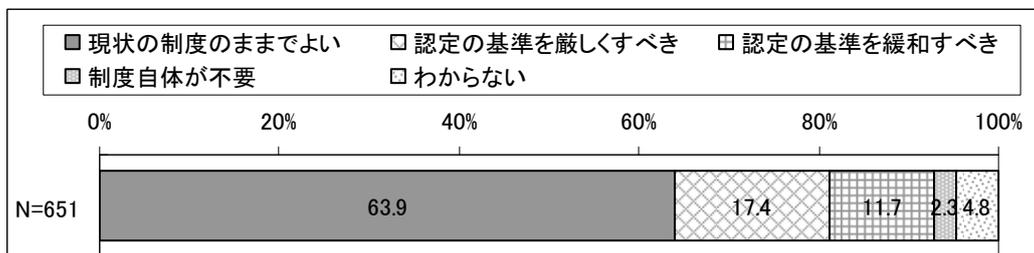
2. 教職課程の認定

(1) 教職課程の認定制度の是非

<教育委員会>

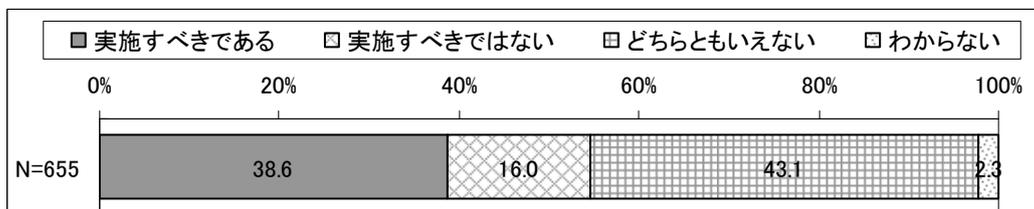


<教職課程を有する大学>

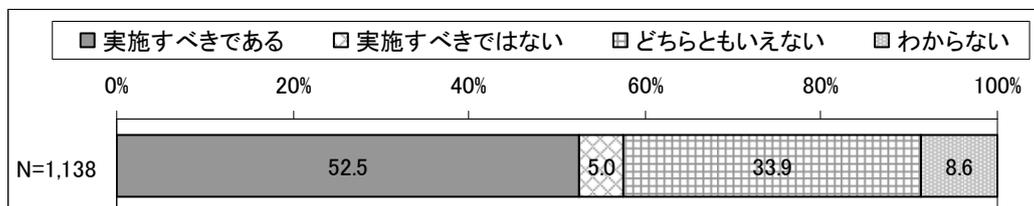


(2) 教職課程の運営に関する事後評価・確認の是非

<教育委員会>

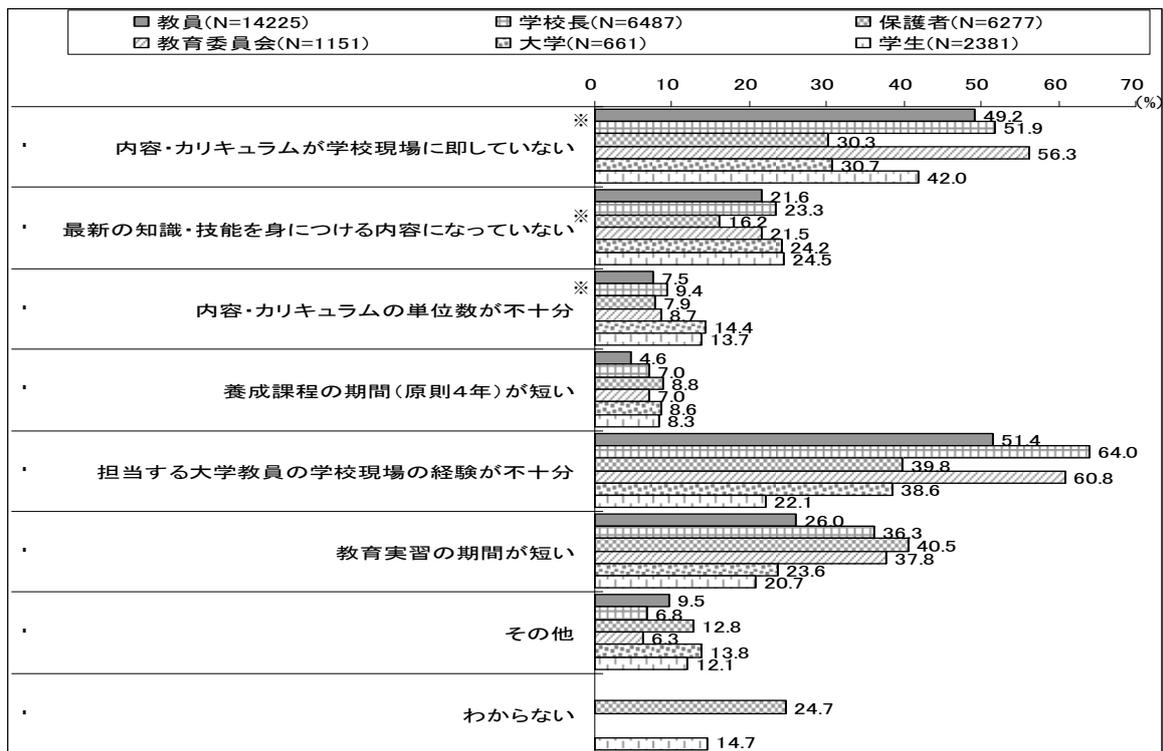


<教職課程を有する大学>



3. 教員養成について

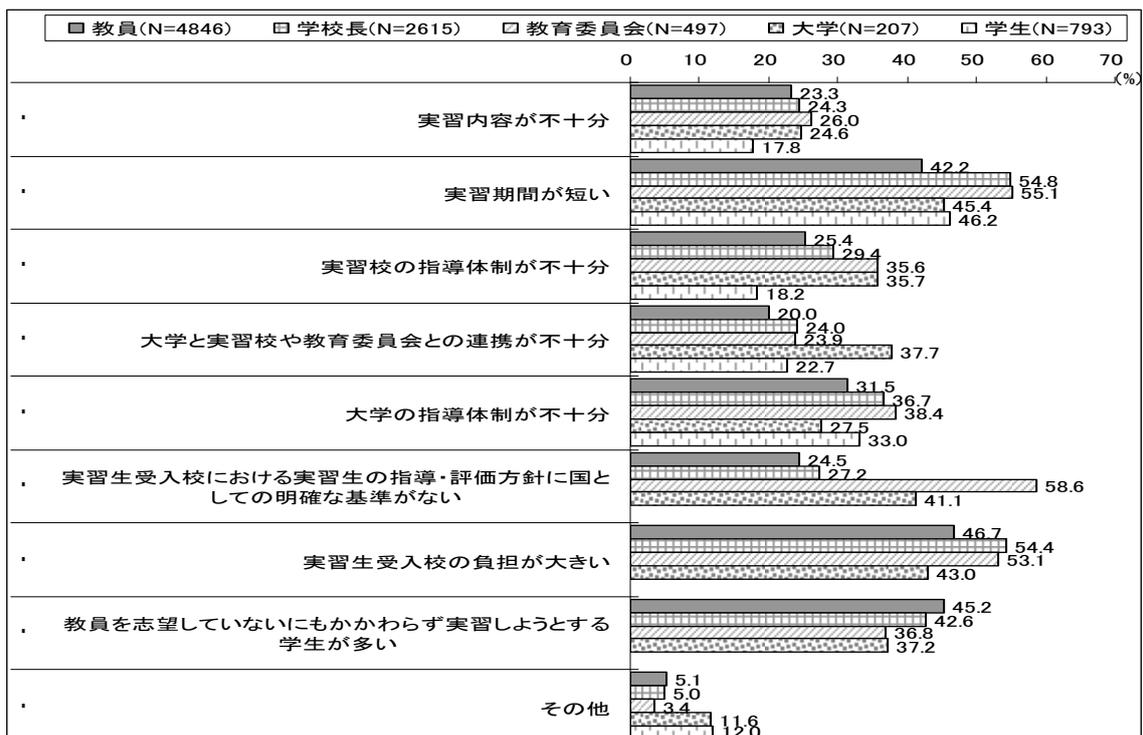
現在の学部段階の教職課程の課題



※ 大学には、法定されている教職課程の科目の内容・カリキュラムについて照会

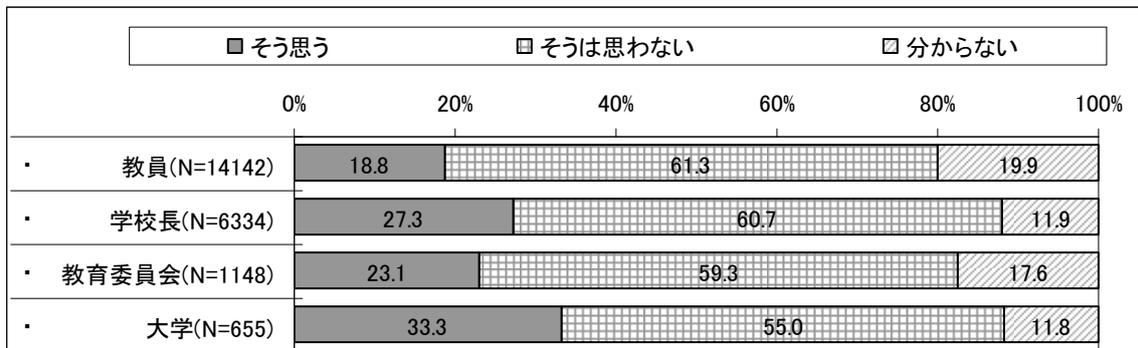
4. 教育実習について

現在の教育実習の課題 (上図の設定で「内容・カリキュラムが学校現場に即していない」「最新の知識・技能を身につける内容になっていない」「内容・カリキュラムの単位数が不十分」をあげた者のうち、教育実習について改善が必要と答えた者による回答)

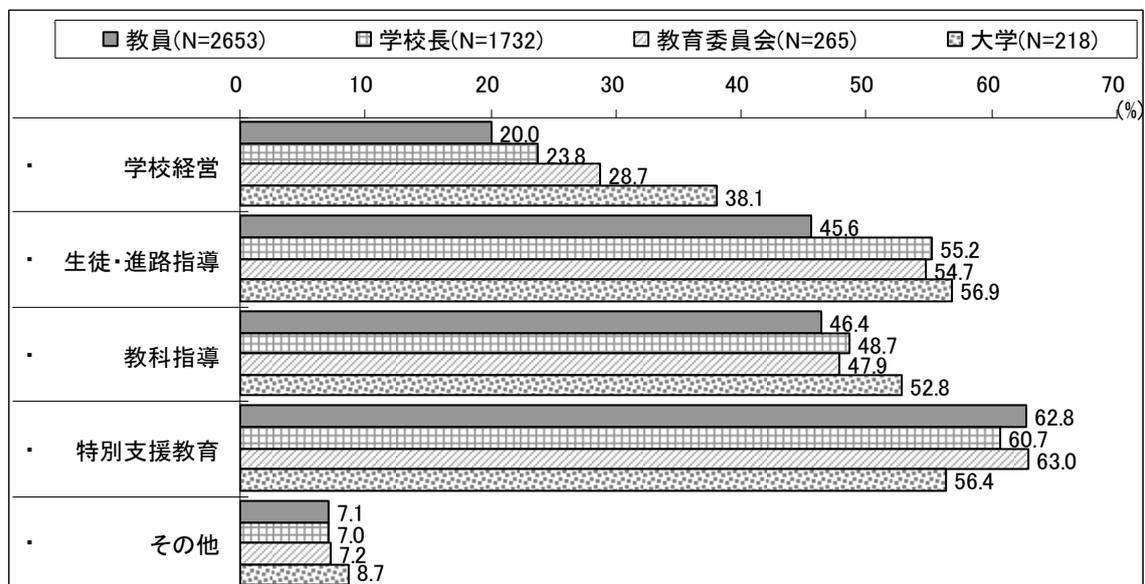


5. 一定の専門性を公的に証明する資格の創設、教職課程の修士化について

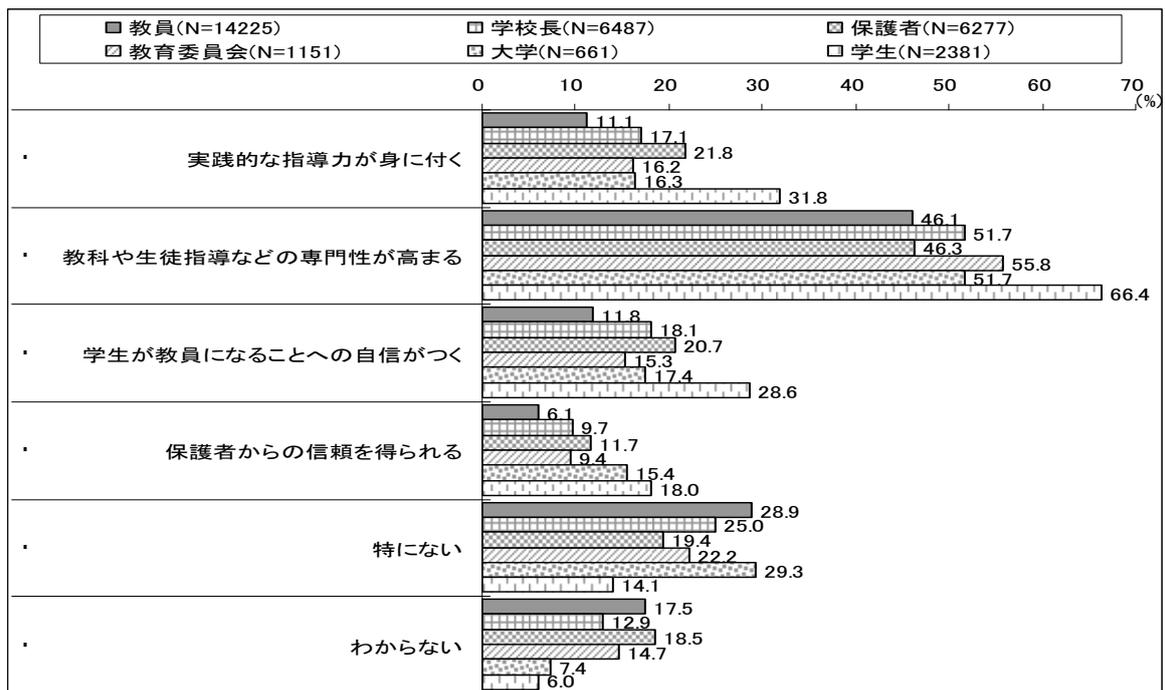
(1) — 1 特定の分野の資質能力を公証する資格を創設することは有益であるか



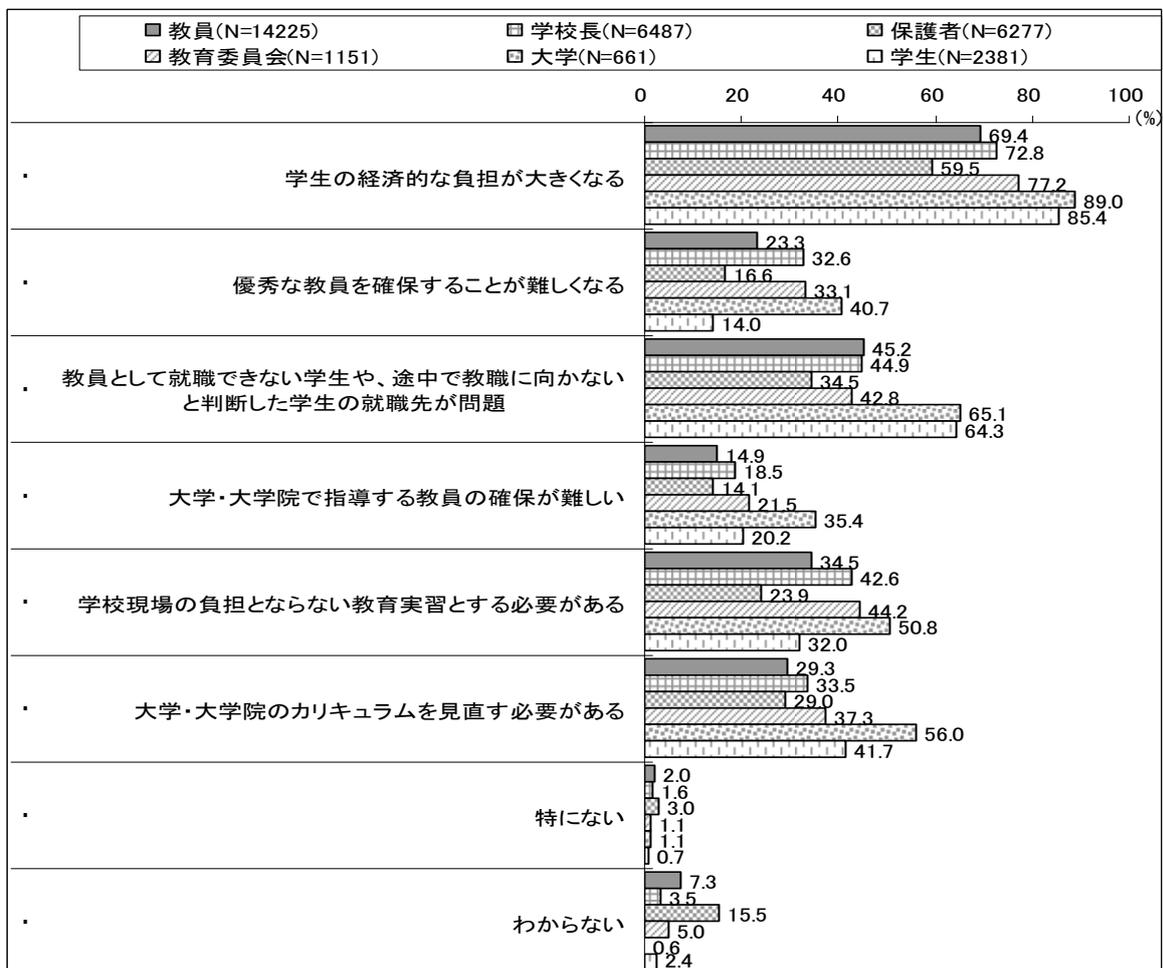
(1) — 2 資格の創設が有益と考えられる分野（上図の設問で「そう思う」と答えた者のみの回答）



(3) 教職課程を修士まで引き上げた場合に期待できる効果

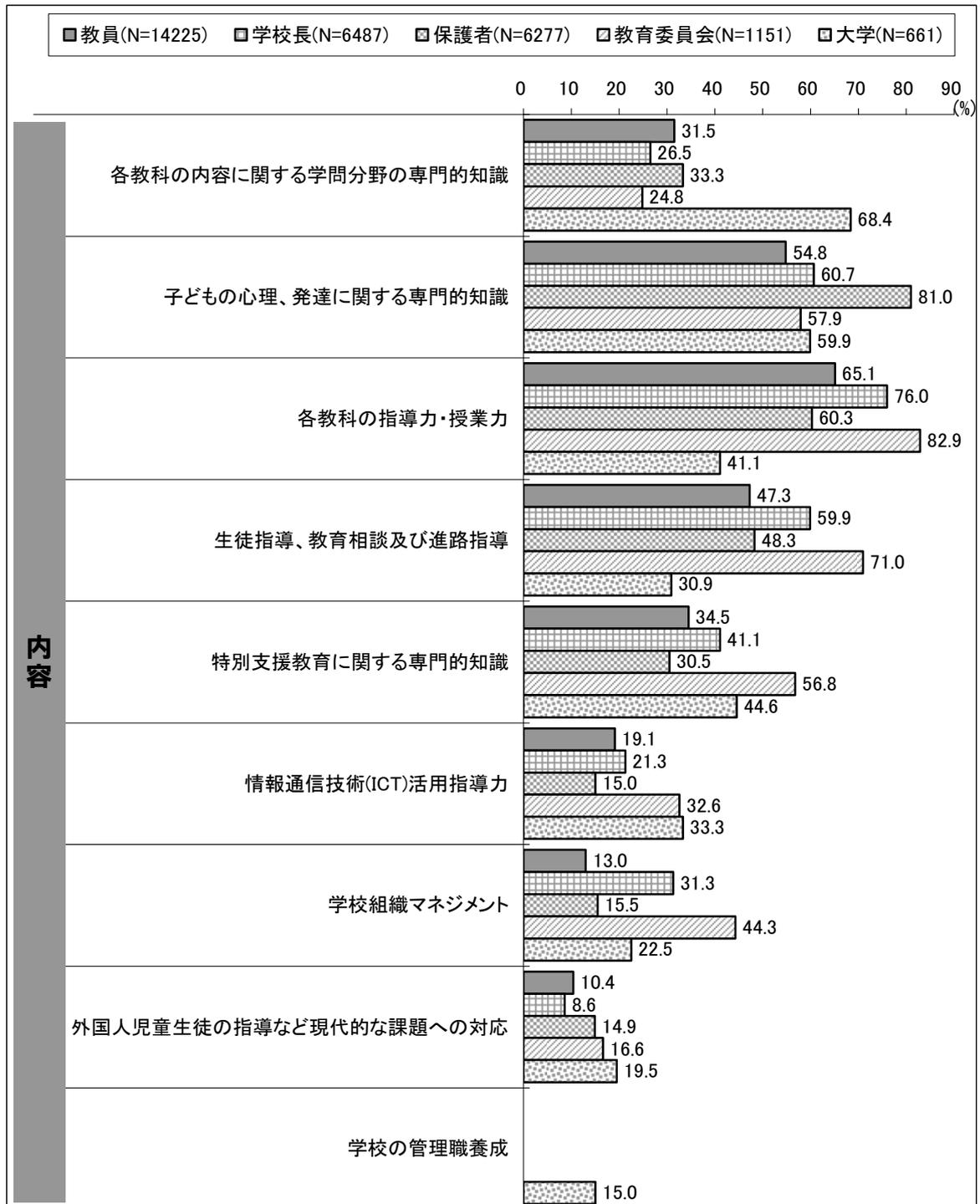


(4) 教職課程を修士まで引き上げた場合の問題点・課題

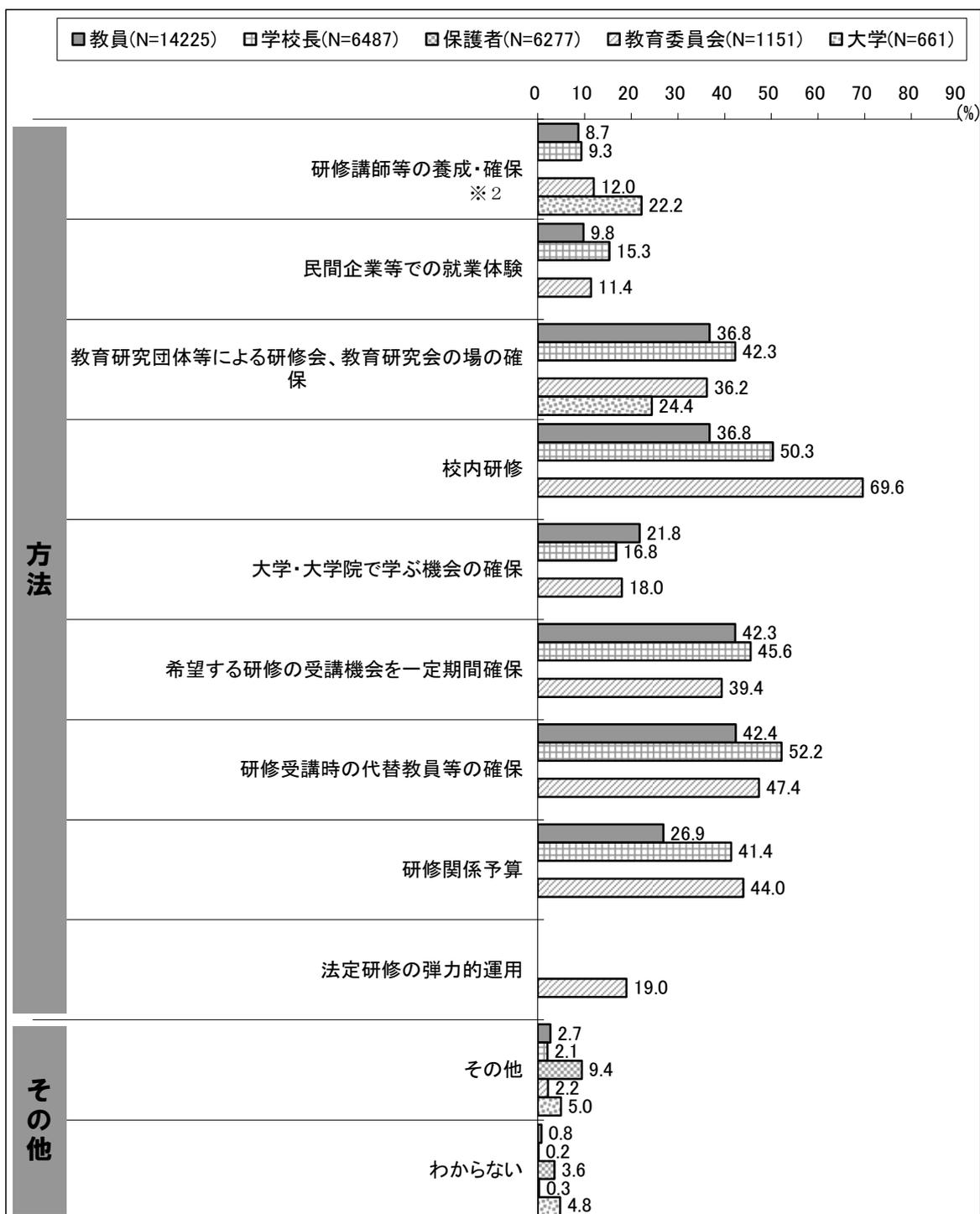


6. 教員研修について

充実させるべき教員研修の内容・方法 ※1



※1 大学には、大学と教育委員会の連携により、充実させることができる内容等を照会

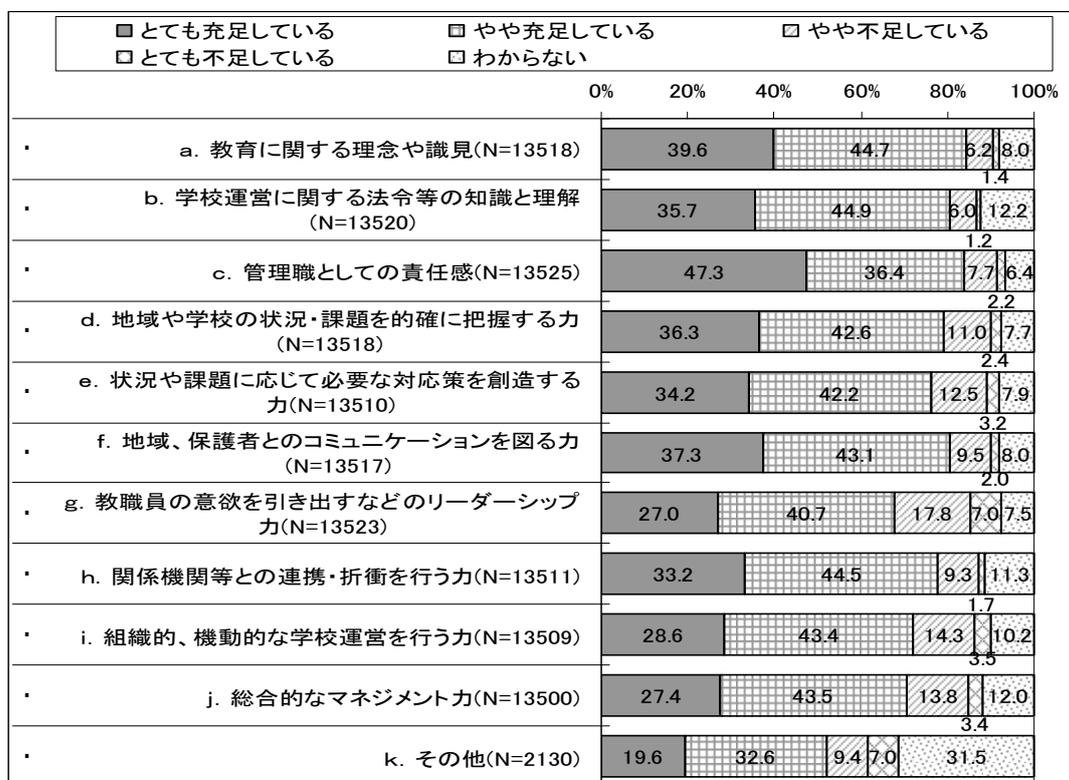


※2 大学には、「研修講師等の指導者養成」を充実させることができるかについて照会

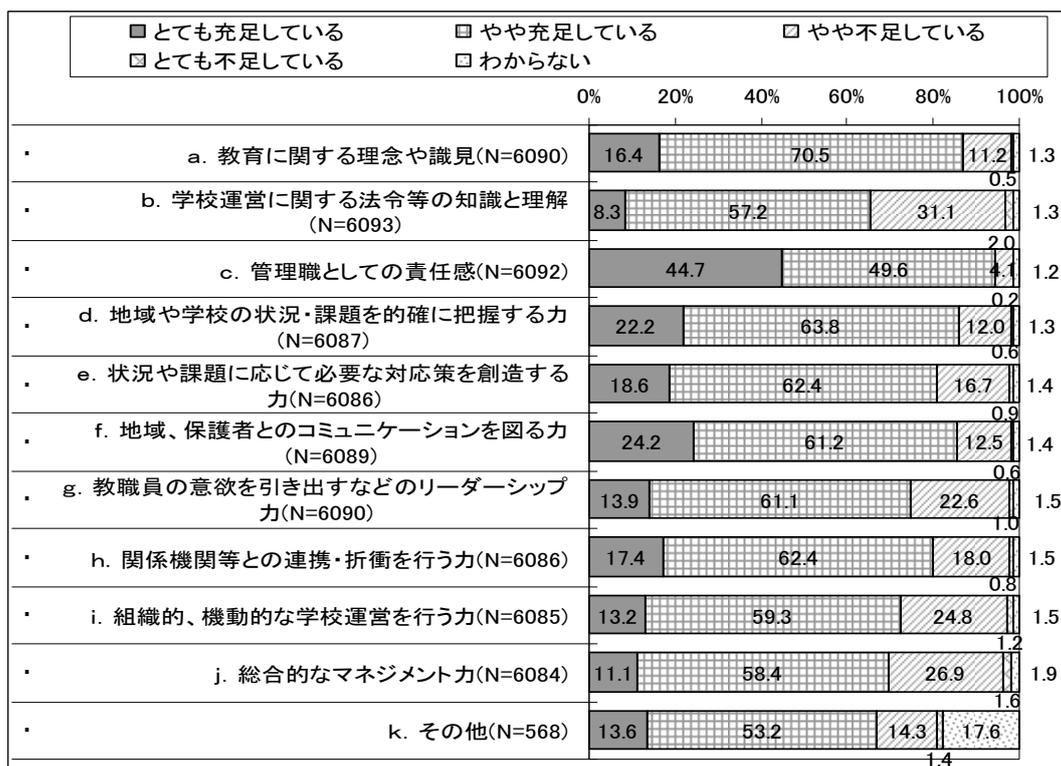
7. 管理職養成・登用について

(1) 管理職に求められる資質能力の充足度

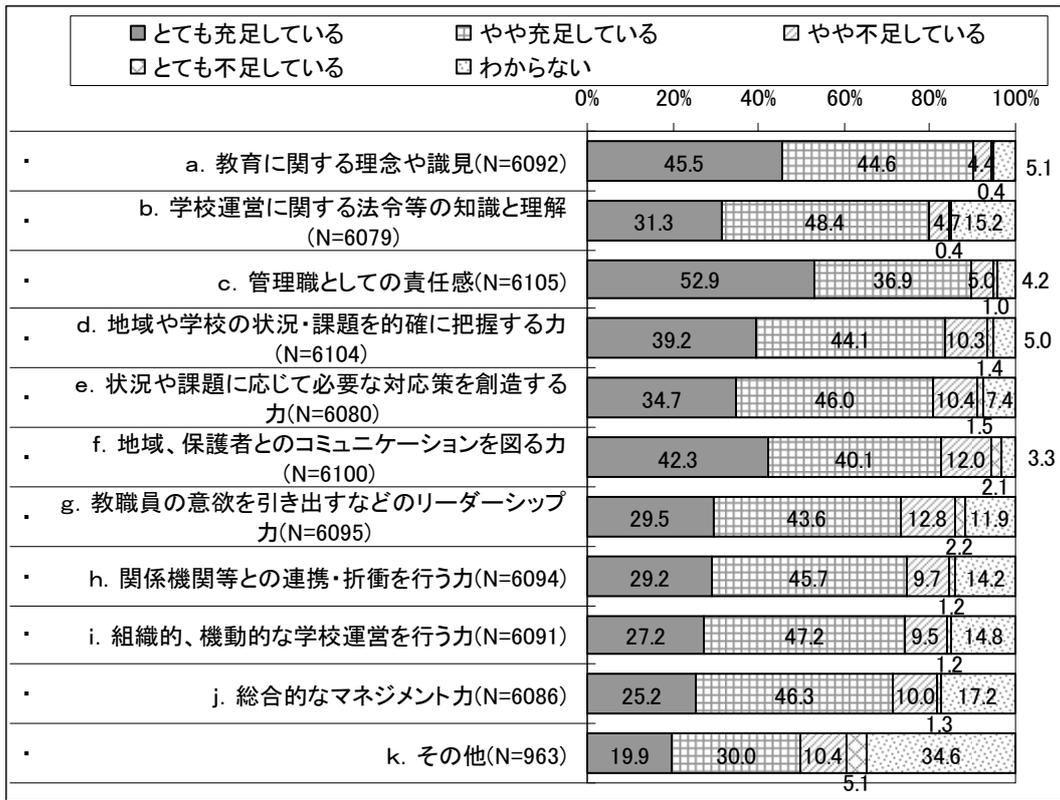
<教員>



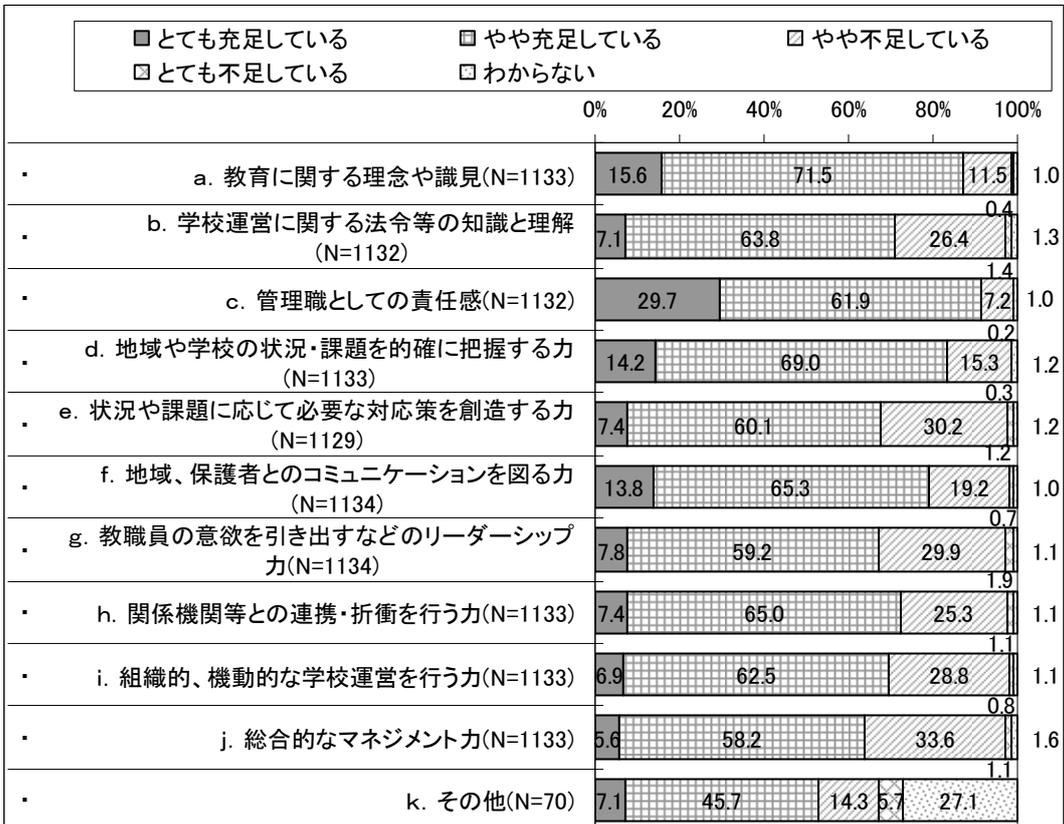
<学校長>



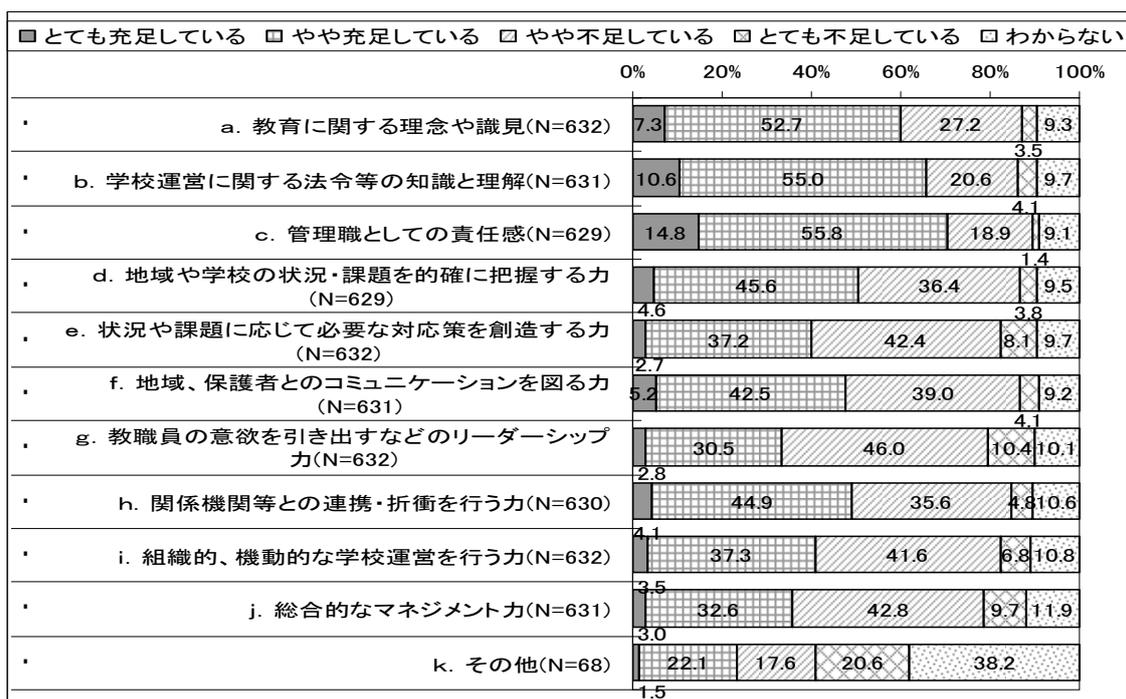
<保護者>



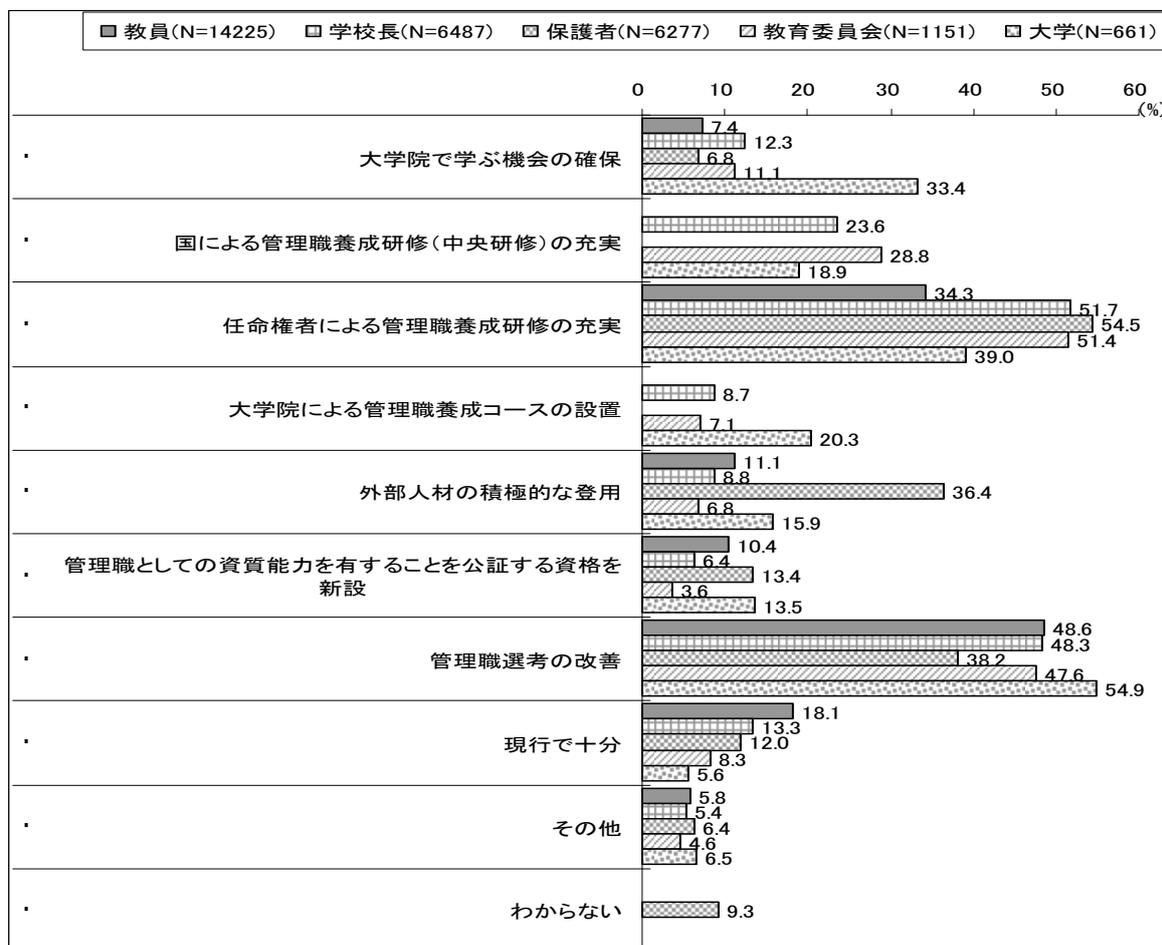
<教育委員会>



<教職課程を有する大学>



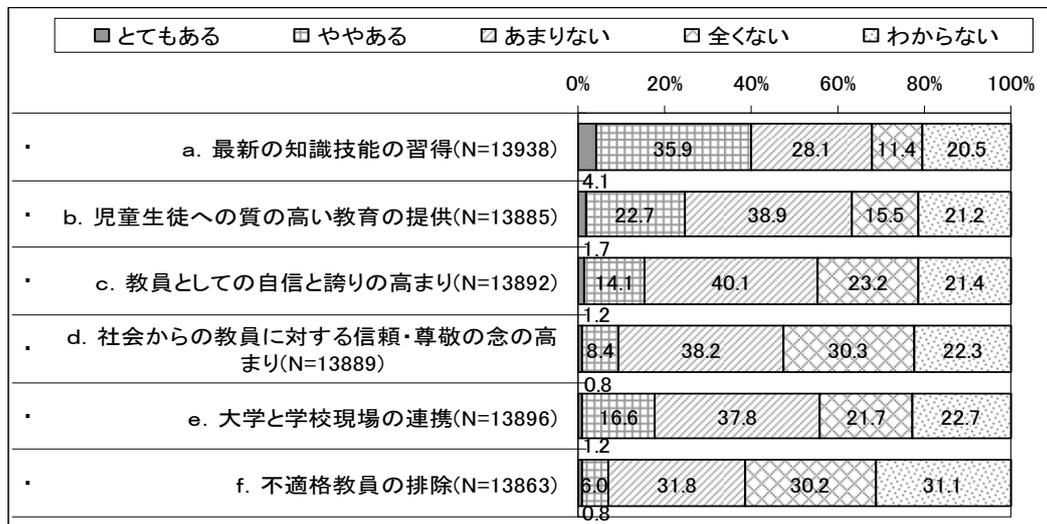
(2) 資質能力を備えた人材を管理職として登用するための方策



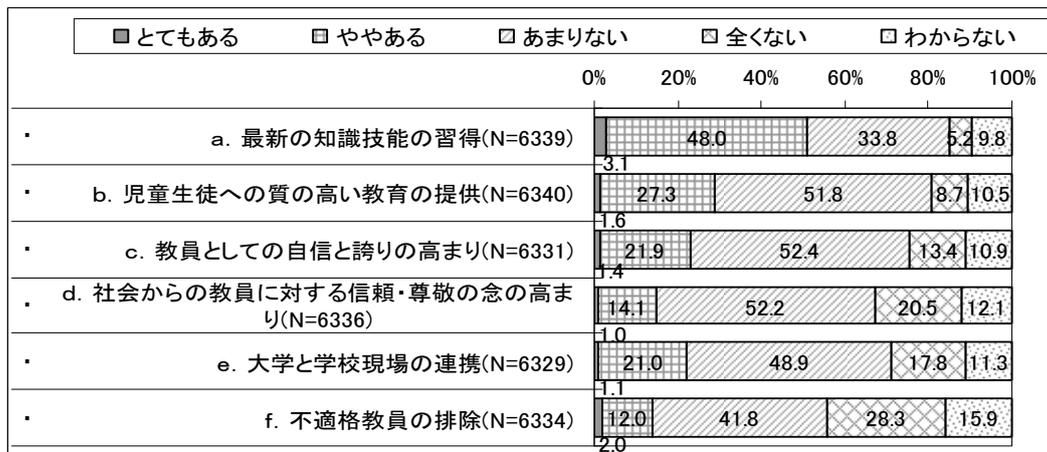
8. 教員免許更新制について

(1) 教員免許更新制の効果

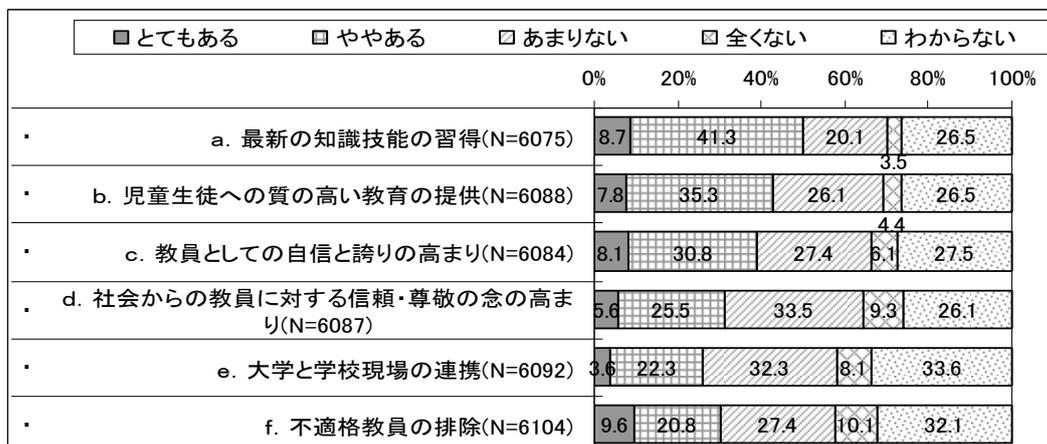
<教員>



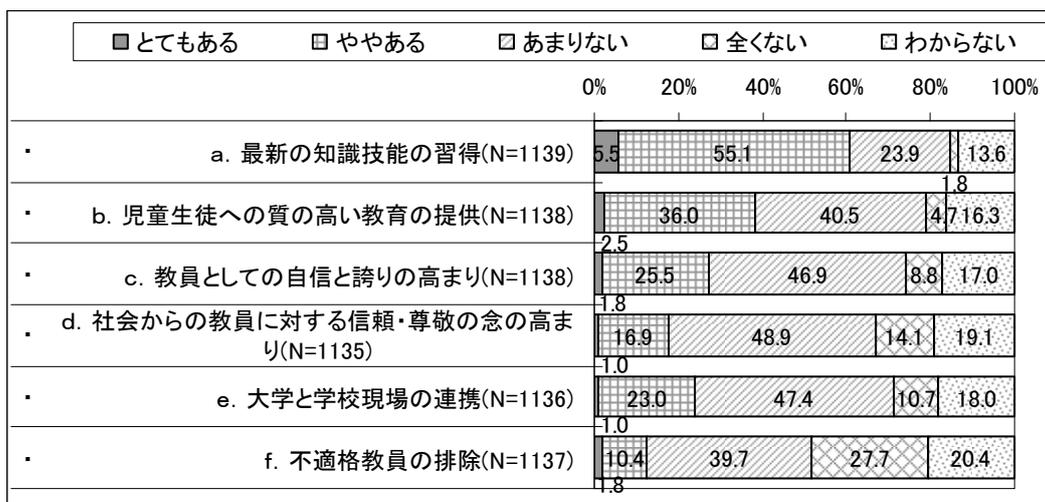
<学校長>



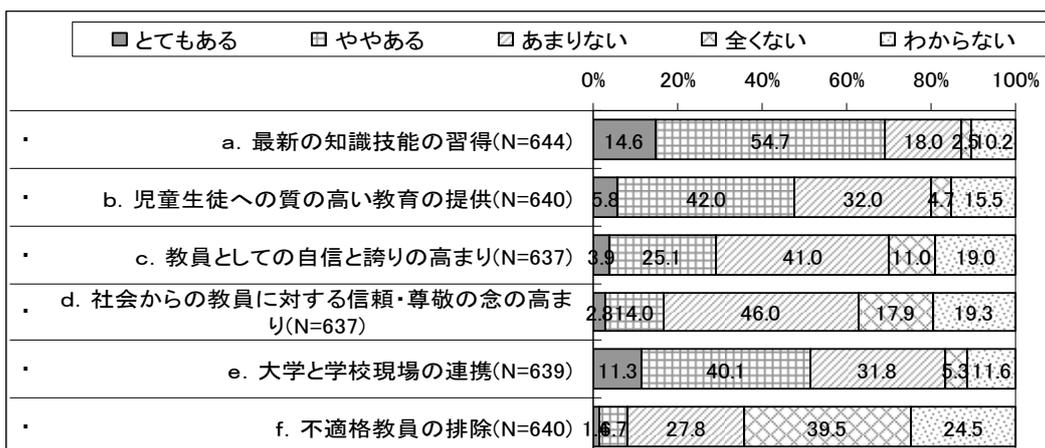
<保護者>



<教育委員会>

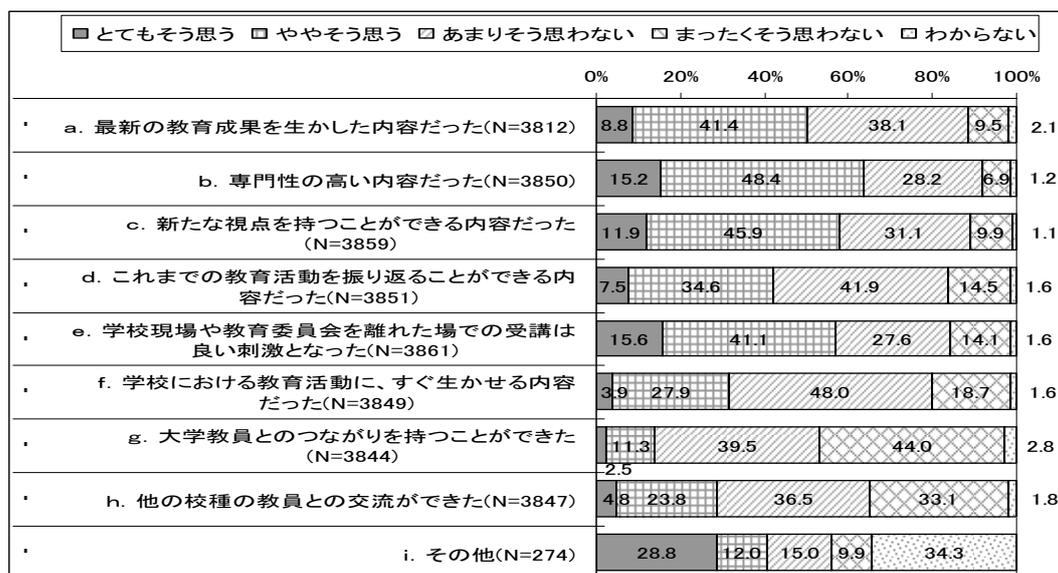


<教職課程を有する大学>

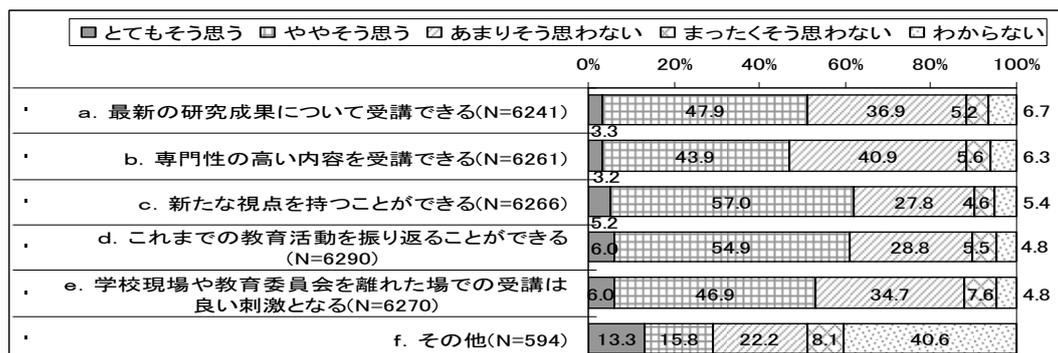


(2) 他の研修などと比較して免許状更新講習をどのように考えるか

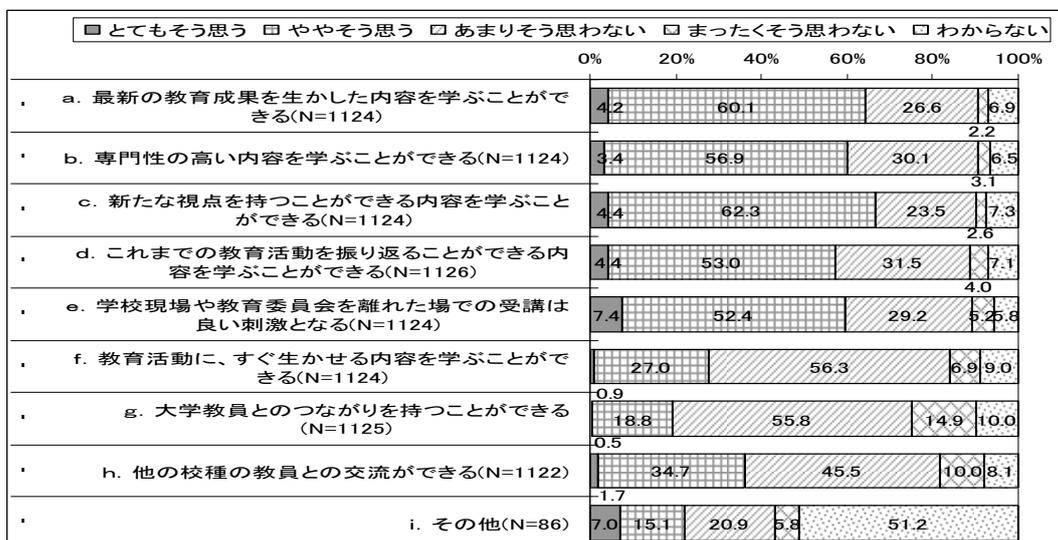
<受講した教員>



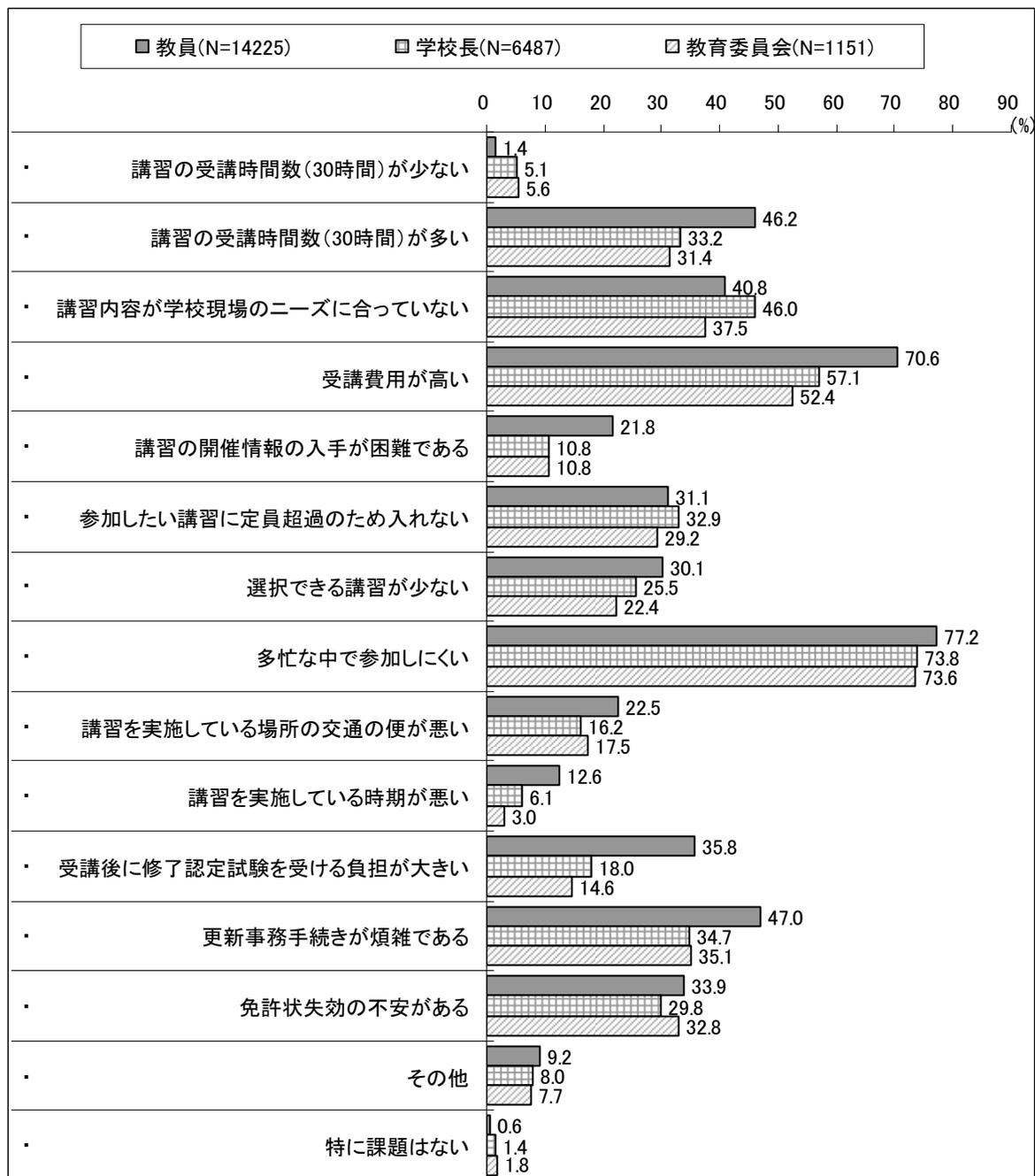
<学校長>



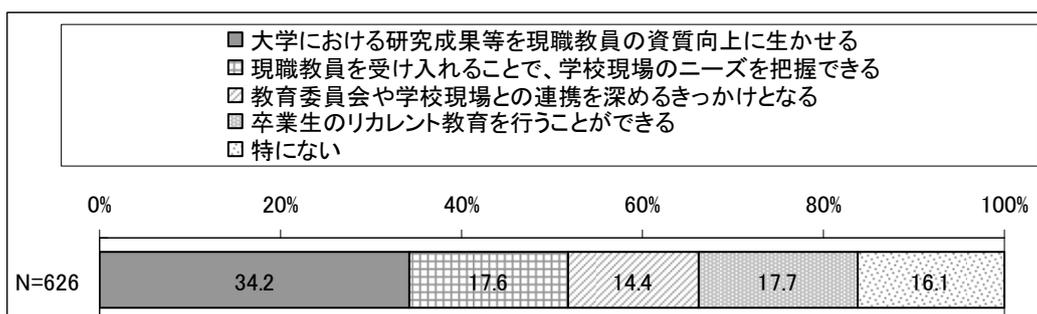
<教育委員会>



(3) 教員免許更新制の課題



(4) 大学が免許状更新講習を実施する意義<教職課程を有する大学>



(5) 免許状更新講習の実施主体として困難と感じた点<教職課程を有する大学>

